

# 「自分で決断、行動を」

## 石巻専修大 耕人塾開講 中高生24人参加

石巻地方の中高生を対象にした石巻専修大の人間力育成講座「耕人塾」が19日、開講した。本年度は中学生11人、高校生13人が参加。主体的な活動や伝統文化の体験、清掃奉仕を通じて人間力を磨き、地域社会に貢献する素地を養う。

開講式には、塾生や関係者ら約60人が出席。塾長の木村民人(人間学部客員教授)が「今年度は『主体性と楽しさ』がコンセプト。自分で決断し、自分で行動することで責任が生まれ、物事をもっとよくなるために工夫するようになる。楽しくなければ長続きしない。楽し

さを皆さんの力でつくってほしい」とあいさつした。

指導委員長の平塚真一郎(石巻市青葉中教頭)は「耕人塾の開講には多くの方の支えがあった。それに応えられるよう、さまざまな力に身に付けて地域のために頑張ってほしい」と励ました。

塾生同士が自己紹介などを行った後、あいさつの訓練や4班に分かれてのグループワークが行われた。中高生はあいさつや自分の意見を発表することで、意識の共有を図った。塾生は12月15日まで、毎月1、2回程度活動。茶道の体験学習や石巻川開き祭



自己紹介をする塾生たち

りでのごみ拾い活動、1泊 2日の宿泊研修(頭と心と体を鍛えるワークショップ、体験活動など)も行う。